

ニコニコロードが、きれいになってニコニコ笑顔

本日3日(水)午前10時から、東高円寺駅通り商店会では、地域の町会や商店会などが協力をして、電柱や消火器ボックスなどの落書きを消去する活動が行われました。およそ2時間、通称ニコニコロードは、すっかりきれいになり、参加者も買い物客も自然と笑顔になりました。

地下鉄丸ノ内線東高円寺駅の北に伸びる東高円寺駅通りは、通称ニコニコロードと呼ばれています。青梅街道から大久保通りまでの300mほどに、約30軒の商店が並んでいます。もともとは中野方面から妙法寺へのお参りに使われた参道で、道幅は広くありませんが、生活に密着した個人商店を中心に地域住民に親しまれてきました。

しかし、商店の中には高齢化や後継者がいないなどの理由から閉店する店もあり、こうした商店のシャッターをはじめ電柱、消火器ボックスなどが、心無い人からの落書きの標的になっています。落書きは、落書きを呼びます。一つ消しても、また書かれてしまう、いたちごっここの状態になっていて、それを何とかしたいと地域住民が立ち上がりました。商店会の小島啓子会長が、高円寺南一丁目東町会の会長も務めていることから、商店会と町会が力を合わせ杉並警察署と区役所の協力のもと、ニコニコロードから落書きを一掃することにしました。



本日3日は、学校も夏休み期間です。午前10時、杉三小の児童をはじめとする小学生15名ほどと、商店会、町会のメンバー、学生ボランティア総勢50名ほどが、4班に分れ、それぞれの持ち場で、作業を開始しました。作業は、落書きの上に消去スプレーを吹き付け、布でこすって落とします。商店会のシャッターや電柱、街路灯、消火器ボックス、ブロック塀などおよそ25カ所で落書きを消去しました。2時間あまりの作業で、参加者はTシャツを汗で濡らしていましたがきれい

になったニコニコロードを見て、みんなニコニコ、満面の笑みになりました。

【問い合わせ先】

危機管理室 地域安全担当 TEL:3312-2111 内線1585